

北海道防災教育アドバイザー 山岳医療救助機構

【令和3年8月18日現在】

(1) 氏名 又は 団体名	山岳医療救助機構【代表(医療担当)：大城和恵、(救助担当)：村上富一】	
(2) 職業		
(3) 防災教育分野に係る 資格又は職歴	団体:国際山岳医療救助協議会(ICAR)加盟 大城:医師(医学博士)、英国国際山岳医、全国警察山岳遭難救助アドバイザー、消防庁消防大学校救助課講師、国立登山研修所専門調査員等 村上:元北海道警察山岳遭難救助対策官(航空隊、機動隊、山岳遭難救助隊の指揮官として、山岳遭難・水難・各種災害現場における豊富な救助経験)	
(4) 対応可能分野 ※該当に○印	ア) 地域の自然災害リスクや過去の被災経験の解説 (該当に○印) 地震・津波災害 () 気象災害 () 火山災害 () イ) メディア等による災害情報の活用 ウ) 減災対策 エ) 避難所運営 オ) 避難所運営ゲーム北海道版(Doはぐ)等の教材活用 カ) 防災訓練のシナリオや防災研修の企画立案等 キ) 避難計画や災害時事業計画等 ク) その他 ※具体的分野 ① 山岳遭難事故防止対策 ② 低体温症の発症防止、発症時の処置	
(5) 講演や指導、助言 できる具体的内容	・御嶽山噴火災害の調査から(救助活動における活動と医療的問題) ・各種災害における被災者の自助対策 ・山岳遭難における医療面からの解説及び予防指導と発生時の対策 ・寒冷期の避難所における低体温症対策 ・暴風雪災害における低体温症対策	
(6) 最近の活動内容 ※講演実施や取組支 援、テレビ出演等	全国山岳遭難救助協議会(スポーツ庁主催)講師, スポーツ庁・国立登山研 修所後援アウトドアファーストエイド講習会, 海上保安庁「低体温症」講 義, NHK「視点論点」, 国立青少年教育振興機構感染拡大防止ガイドライ ン監修, 国立登山研修所安全登山セミナー講師, NHK 第一ラジオ「山カフ エ」, TBS「情熱大陸」, 国際登山医学会副会長就任	

※このページは、北海道防災教育アドバイザー登録時に提出いただいた資料をもとに作成しています。